

はじめに

保育園は健康な子どもが生活する場です。子どもたちの心身の健康を守り病気の発生を最小限でくい止めるため早期発見・早期治療を心がけ、日常生活の中で疾病の予防と健康増進を図るのは私たち大人の役割です。

保育園からのお願い

(1) 時間を守ってください(7時30分～9時20分までに登園)

人は皆、体内に時計を持っています。子どもの体内時計は未完成ですから正確な時を刻んでいく時計に仕上げましょう。早寝・早起きなど規則的に繰り返される事によって快適な生活が送れるようになります。また、制服に着替えることによって子どもは「家庭の自分」から「保育園児」に気持ちを切り替えます。前日から一緒に翌日の着替えの準備をするのも良い習慣作りの1つです。

(2) 遅刻・欠席について

病院に行って遅くなる時・欠席される時は、9時20分までに必ず連絡して下さい。病院で遅くなって登園してきても連絡をいただければ、給食やおやつを残して準備しておきます。また、病院から登園される場合、二次感染を防ぐため子どもに手洗いをさせます。不潔だからではありません。お互いのためですのでご理解とご協力をお願いします。

(3) 子どもが泣いても職員に預けて速やかに帰ってください

まだ慣れないうちは、朝連れてこられた方は職員に預け、すみやかに帰して下さい。親の顔が見えてくると、子どもたちはますます別れがつかなくなるものです。職員は保護者の皆さんの心配な気持ちはわかっているつもりです。泣く子ほど早く慣れるものです。必ず慣れますので安心してお仕事に出かけて下さい。なお、職員に伝えることがありましたらしっかりと話をしてから帰ってください。

(4) 時間までにお迎えに来て下さい

標準保育は18:30まで短時間保育は16:40までです。お迎えが遅くなる時はあらかじめお電話をください。時間を過ぎると延長保育料金が必要になります。

■標準時間 18:30～19:00まで1日1人50円

■短時間 16:40～18:30まで1日1人50円 さらに18:30～19:00まで1日1人50円

(5) 車と駐車場の利用について

朝7:30～9:00／夕方は4:50～閉園まで、「グランド」を送迎用の駐車場にご利用下さい。保育園南側の駐車場は基本的に職員、お寺の参詣者、来客用です。道も狭いので、出来るだけグランドをご利用下さい。またチャイルドシートを装着し、子どもの安全を確保して下さい。警察からの指導もありますのでチャイルドシートは必ず装着して下さい。また、送迎中の事故・盗難・トラブル等につきましては責任を負いかねますので、子どもさんから目と手を離さないようにし、駐車場はお互いルールを守って使しましょう。

短時間でもエンジンを切り、必ずカギをかけてお越してください。送迎は各自の責任でお願いします。

(6) 園児は必ず職員まで送り届けてください

子どもの手をしっかりとつないで職員まで送り届けて下さい。職員も保護者の皆さんと話したいことや、聞きたいことがあります。ぜひ、お顔を見せて下さい。

(7) お迎えについて

物騒な世の中です。**いつもと違う方がお迎えに来られるとき**は、誰がこられるか、あらかじめ園にご連絡下さい。連絡が無く面識のない方が来られたときや、小学生の兄弟姉妹が勝手に迎えに来たときなどはお返しできませんのでご了承ください。

(8) 持ち物全部に名前をつけて下さい。

毎日ネームを付けて登園しましょう。また、同じ町内、同じ年頃の子どもは同じキャラクターの持ち物を持っています。間違いのないように持ち物すべて**目立つところに大きめに名前を書きましょう**。また、カバンには保育園で作った顔写真入りのキーホルダーをつけてください。そのほかのキーホルダーは1個にして下さい。他の子がほしがったり、落ちてなくなったり、取ったとか取られたなどトラブルの元です。

(9) 毎日着替えを入れ替えて下さい

園児は、汗をかいたり、汚したりしますので着替えを一揃い入れて下さい。つぼみ・つくし・双葉組は必ず必要です。できれば2着入れて下さい。また、**衣服は毎日洗濯し、清潔な物**を着させて下さい。病気でない限り入浴も毎日させて下さい。「さっぱりとして気持ちがいい」と感じることで「不快」という感覚も育ちます。清潔にしておくことは皮膚を鍛え病原菌や害虫から身体を守ります。

(10) こんな時はお知らせします

保育中、熱がでたときは適当な処置をし**37.5度を超えたら30分様子を見て、複数の職員で再検温**いたします。**それでも37.5度を超えたら**ご連絡いたします。保護者の判断で迎えにおいで下さい。なお、感染症の状況や子どもの状況に応じ熱がなくても、ひどい下痢や嘔吐、頭痛や腹痛などのときも連絡することもあります。担当職員に子どもさんの体調をお聞きになって、その後の対応についてご相談ください。**38度を超えたら必ずお迎えをお願い致します**。また、園内でケガや事故等が発生したときは園長の判断ですぐに病院へ搬送し治療を受けさせます。同時に保護者の皆様に連絡を致しますのでその都度対応をお願いします。(当日もしくは翌日に病院に「**保険者証**」と「**子ども医療費助成金受給資格者証**」を持って行ってください。)

(11) 感染症にかかったら【P6～7各種感染症リスト参照】

伝染病で「とびひ」は医師の診断を受け治療して、病変部をガーゼや包帯できちんと覆って、露出していなければ登園させてけっこうです。ただし、**首から上(顔や頭)の場合は完治するまで休園**していただきます。「はやりめ」「みずぼうそう」などは休ませて下さい。なお、保育園は集団生活の場です。感染症が完治しないうちに登園されると、他の子どもに感染する可能性がありますので、かかりつけの医師とよく相談されてから登園させて下さい。

その逆に他の園児から感染症や病気にかかることもありますので、十分に理解をしておいて下さい。感染症を完全に防ぐことはできませんが、予防のため保育園でつかう「おしぼり」は毎日洗濯し乾燥させてから、殺菌保温庫で保管しております。また毎日、各クラスには次亜塩素酸生成装置を設置し、保育終了後は、ジーツータム抗菌液を噴霧し、定期的にエアーコンプレッサーによるジーツータム抗菌液噴霧と害虫駆除を行っています。

(12) 薬について(重要)

医師から子どもに処方された薬は「薬事法」によって医療機関または保護者が与える事が基本です。

従って保育園では子どもに薬を与えることはできません。しかし、慢性の病気や やむを得ず与えなければならぬ場合は親からの委託により投与致します。その場合、与薬連絡票が必要になりますが、投薬が必要な時はその都度必ず提出して下さい。医師の処方がある期限内のものを1日1回分ずつ袋に入れ、他の子どもの物と区別が付くように名前を書いて持たせて下さい。投薬は非常にデリケートで責任を伴います。保護者の判断で薄めたり、増やしたり、期限切れのものを持たさないようにしてください。※投薬の園児が多いと保育士は大変です。他の子どもたちから目を離す時間が増え「けが」等の原因になります。できれば家庭で保護者の監督のもとで飲ませてください。病院で受診される時、医師に保育園に通園している事を相談されれば朝と夜2回の投薬に処方することもできますので相談してみてください。市販の薬は絶対に飲ませられません。点眼についてはケースによりますのでご相談ください。

(13) 保育料銀行引き落としについて

保育料が発生される方は、登録してある銀行口座から毎月引き落としになります。期日までに指定の口座にご入金くださり、引き落とし金不足にならないようにお願いします。また、副食費も同時に引き落としになります。

(14) お便りばさみ・連絡帳について

お便りばさみに大切なお知らせをはさんで持たせます。プリントは大切なお知らせばかりです。最後までよく読んで下さい。不明な点は遠慮無くおたずねください。なお、0歳児以外には連絡帳はございません。毎日、連絡帳を記入することで子どもたちから目を離す時間が多くなり「かみつき」や「ケガ」など事故が多くなります。必要なときや重要な事項は直接保護者にお知らせしますので、保護者の皆様も気になることや伝えたいことは気軽に職員にお話して下さい。

(15) 3歳以上児のごはんについて(もも組以上)

保温機に入れて温めますので「アルミ弁当箱」にして下さい。ご飯は家庭で炊いて持ってくるのが原則です。やむを得ず朝ご飯を炊けなかった時に限り、お米半合をビニール袋に入れお弁当と一緒に持たせて下さい。給食では、3歳未満児のご飯と一緒に炊きますので9時20分までに必ず「お米です」と職員までお知らせ下さい。9時20分までに連絡が無ければ給食時間に間に合いませんのでご注意下さい。また、給食を取っておける時間はつぼみ・つくし・双葉組は11時30まで、桃・梅・桜組は12時までです。それ以降は食品衛生管理上提供できませんので、その時間を過ぎて登園される場合は、昼食を食べさせてから連れてきて下さい。

(16) 髪型について

子どもさんの髪型は子どもらしく清潔な髪型にして下さい。髪の高い女の子は、髪を結んで登園させてください。色は元の色のみでお願いします。園児の髪を特殊な髪型にしたり、染めたり脱色された場合は、退所のお願いをすることがあります。

(17) 個人用ハンドタオルについて

感染症防止対策のために個人別のハンドタオルにしています。手ふき用ハンドタオルは、毎日清潔なものを持たせて下さい。ご面倒をかけますが毎日持ち帰らせます。

(18) 退所について

退所される場合は、早めにさつま町役場「子育て支援係」と「保育園」に連絡して下さい。

(※) 非常災害の時は休園する場合は公式ラインでお知らせします。

緊急・非常災害時やむを得ず休園にすることがありますが、その場合は表紙に掲載している **公式ライン**にてお知らせ致します。必ず登録してください。